



「大山町しごと・ひと・暮らし創生総合戦略」が 本格化！

～「もうける力」を獲得し、町民の「誇り」を高める～

この戦略は、約1,200人の地域の方々のご意見をもとに策定したものです。今後も、地域の皆さまからご意見等を伺い、随時修正していきますので、事務局へお気軽にご意見をお寄せください。

平成26年に施行された「まち・ひと・しごと創生法」を受け、大山町では町長を本部長とする「大山町地方創生本部事務局」を設置し、「大山町人口ビジョン」及び「大山町しごと・ひと・暮らし創生総合戦略」を策定しました。この戦略は、町の人的資源を総動員し、既に認知されている自然資源を有効活用すると同時に、まだ眠っている地域資源を掘り起し、まちの経営資源へと昇華させ、持続的な経済循環システムを構築するということです。この運用を担う人材を育成しつづけることのできる仕組みづくりが不可欠であるという基本認識にたつて、地域住民、民間団体、金融機関の方々との多くの議論を重ねて作り上げました。

【戦略のテーマ】
「もうける力を獲得し、町民の誇りを高める」をテーマに掲げています。

- ①大山の恵みを活かしたしごとづくり
- ②未来のまちを支えるひとづくり
- ③生涯幸せに感じるくらしづくり

※「もうける力」とは、お金だけでなく、人とのつながり、いのち、家族や友人との健やかな時間をもうけることなどを含みます。

そして、このテーマをもとに焦点を置いた事業を実施することで、人口の東京一極集中を是正し、本町の人口減少に歯止めをかけていくことを目指します。

この戦略に基づき、昨年度から具体的な事業をスタートさせています。

今月号から本町の地方創生における取り組みをシリーズでお伝えしていきます。